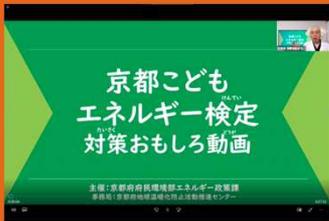


# KōfCA

Kyoto Center for Climate Actions

# 2021年度 (令和3年度) 年次報告書

特定非営利活動法人  
京都地球温暖化防止府民会議  
(京都府地球温暖化防止活動推進センター)



2022年6月

## 0 法人とセンター

### ● 私たちが目指すのは、「脱炭素型のステキな京都」です

IPCC第6次評価報告書において、2021年8月、「人間の影響が大气、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには疑う余地がない。」と断定されました。2022年2月には、人為起源の気候変動が自然の気候変動の範囲を超えて、**自然や人間に対し「広範囲にわたる悪影響とそれに関連した損失と損害を引き起こしている」と初めて明記**されました。

地球温暖化対策は、緊急を要する対策ですが、ともすれば「不便さや不快さを我慢するもの」、「経済活動に悪影響を与えるもの」と捉えられ進みを遅くしがちです。しかし対策の仕方によって、実はそうではなく、健康、防災、産業振興、地域活性化など、様々な『一石二鳥』=**コベネフィット**をもたらすものと期待されています。

私たちは、「**脱炭素型のステキな京都**」の実現を目指し、様々な立場の方々との連携で活動を行っています。

#### Vision

脱炭素型のステキな京都

#### Mission

ビジョン実現に向け、各々の立場を活かして取り組む担い手を増やし、担い手同士をつなぐなどして、その活動を活性化すること

#### Action

- ①担い手のサポート
- ②モデル的な取組づくり
- ③対策の面的展開

### ● 法に基づき、府知事による指定を受けて活動しています

NPO法人京都地球温暖化防止府民会議は、2003年10月に、地球温暖化対策推進法に基づき京都府知事より京都府地球温暖化防止活動推進センターに指定されました。

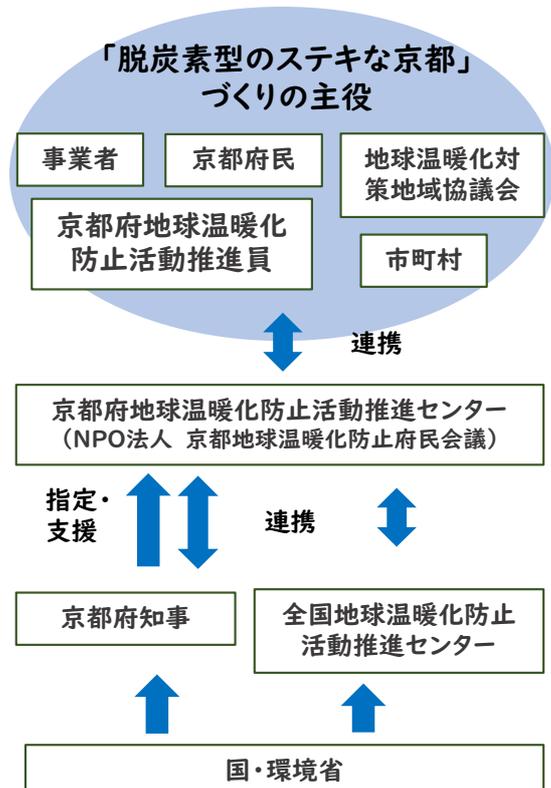
センターの指定は全国で18番目となり、**センター運営のための法人を新たに設立したのは、全国初の試み**でした。

京都府地球温暖化対策条例には、「府は、京都府地球温暖化防止活動推進センターが、地球温暖化対策を担う**中核的支援組織**として、事業者、府民及び環境保全活動団体の積極的な取組を促進する役割を果たすことができるよう、その支援に努めるものとする」と記載されています。

私たちは、環境保全のための1団体ではなく、府知事指定の中間支援組織として、皆様との連携のもとに活動をすすめています。

以降、本冊子では下記のように表記します。

京都府地球温暖化防止活動推進センター→センター  
 京都府地球温暖化防止活動推進員→推進員  
 地球温暖化対策地域協議会→地域協議会



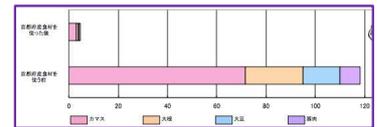
## ● 連携でモデル事例をつくる・広げる ～これまでの代表的活動～

「京のアジェンダ21フォーラム」の社会実験から始まった**家電製品省エネラベル**。センターは、市町村やNPO、推進員との連携で、これを京都府全域へ、そして全国へと拡大。資源エネルギー庁の委員会に委員を派遣し、現在の「統一省エネラベル」制度づくりに参画しました。

京都府の「**ウッドマイレージCO<sub>2</sub>を組み込んだ京都府産木材認証制度**」に制度設計段階から参画。平成16年の制度立ち上げ以降、約4,400通の証明書を発行。のべCO<sub>2</sub>削減量は5,000トンにも。京都府産木材利用の拡大と、木材輸送によるCO<sub>2</sub>削減に取り組んできました。

KGPNや行政機関との連携で、学校給食や社員食堂での「**旬の京都府産食材**」の利用拡大キャンペーンを実施。一次産業の活性化と食材輸送によるCO<sub>2</sub>削減に取り組んできました。フード・マイレージCO<sub>2</sub>を計算したところ、90%以上削減された実績がいくつも確認されています。

私たちは、**京都を大切にする取り組みで  
気候変動対策を進めてきました。**



## ● 2021年度（令和3年度）の活動（本報告書の目次）

1. 地球温暖化防止府民活動推進事業..... P.3
2. 再生可能エネルギー普及支援事業..... P.9
3. 家庭のエコ推進事業..... P.11
4. 市町村と連携した地域脱炭素推進事業..... P.13
5. その他..... P.14

# 府民活動推進

## 情報発信

インターネットを利用し、ホームページと様々なSNSを駆使して情報発信を行いました。

月に1回のKCFCAニュースで、センターの活動・温暖化の最新情報・地域のイベント情報を配信しました。

季刊でWebうおーみんぐと題し、温暖化関係の特集記事と、地球温暖化防止推進員の活動紹介を掲載して発信し、そのWebを広報するチラシを印刷配布しました。



各SNS等への登録は裏表紙をご覧ください。

## 情報発信のサポート・啓発グッズ貸出

貸出啓発グッズを整備し、推進員や教員の皆様にご活用いただきました。コロナ禍において、各地でイベントが中止される中、啓発グッズの貸出回数は46回でした。



貸出啓発グッズの一覧や貸出方法は、  
<https://www.kcfca.or.jp/tool/>

啓発グッズ貸出回数 **46回**  
貸出アイテム数 **のべ 402アイテム**



## 「めざせCO2ゼロチャレンジ！」で家族ぐるみの取組を促進



夏休み期間中に親子で2050年「CO2排出ゼロ」のくらしや地域をどのようなものにしたいかを考える企画です。今年度は、「ゼロのくらし」を想像して文章や絵にしたり、「気候変動」に関するニュースを探したりと、項目を選んで取組んでもらいました。

基本の対象を4年生以上とし、希望する学校を募り配布をしました。参加世帯数は11,761世帯にのぼり、参加校は113校でした。



参加率の高い優秀校には、知事による表彰に加え、協賛企業の協力を得て環境教育教材を贈呈しました。

また、取組んだ児童全員に参加賞として、めざせ2050 CO2ゼロ「とびだす!わたしのおうちカード」を作成・配布しました。



参加学校数  
**113校**

参加世帯数  
**11,761世帯**

↑ 児童がかいたチャレンジシート (一部)

## 推進員活動の支援

研修会の開催、啓発資材の貸出、活動現場にうかがってのお手伝い、活動支援金のお支払いなど、様々な形で推進員の皆様の活動に関わらせていただきました。

推進員活動回数は、報告されたもの、かつ対外的な活動だけで1,141回に上りました。新型コロナの影響下でも多くの活動が様々な形で展開されていた結果です。その内容も啓発活動だけにとどまらず、脱炭素型の地域づくりの活動も、推進員の皆様によって各地で行われています。

推進員のべ活動件数 **1,141回**  
報告されたものの中から、対外的な活動のみをカウント

推進員活動についてはこちら  
<https://www.kcfca.or.jp/project/leaders/>



### 推進員活動回数一覧

活動内容	件数
イベントでの啓発	202
子ども向け出前講座	201
メディアを使った情報発信	184
大人向け出前講座	125
森林保全活動	92
家庭の省エネ相談・診断	78
みどりのカーテン普及	61
事業所の省エネ相談・診断	15
その他(地産地消・廃食油回収等)	183
合計	1,141

推進員の活動を支援するために研修会も開催しています。

委嘱式・第1回推進員研修(4/10 zoom、YouTube限定配信)139名  
第2回推進員研修(5/27 zoom、YouTube限定配信)128名  
第3回推進員研修(7/8 zoom、7/11 京都市、7/13西舞鶴、YouTube限定配信)96名  
第4回推進員研修(12/2 zoom、12/16福知山、12/18京都市、YouTube限定配信)83名  
関西広域合同推進員研修(2/2 zoom)11名



## 省エネ相談所・京都クールチョイス相談開催とアドバイザー養成

令和3年度も、緊急事態宣言の出していない時期にコロナ対策をして京都市内で4回、宇治市と木津川市で1回ずつ省エネ相談所・京都クールチョイス相談所を実施しました。(6回実施、受診者117名)また、京田辺市での実施を2回支援しました。

さらに、省エネ相談所と京都クールチョイス相談の相談員を増やす為に、アドバイザー養成講座を企画し開催しました。(12名参加)



省エネ相談所の様子



研修会の様子

## ● 親子温暖化教室

小中学校の児童生徒及びその保護者等や、一般住民等を対象とする出前教室を実施しました。また、他団体が開催する学習会に講師を派遣しました。



## ● インターネット環境家計簿 使いやすくなりました！

インターネット環境家計簿の改訂をしました。ユーザーが自分のデータを使いやすいように、ログイン後に自分のデータをダウンロードできる仕組みを搭載しました。また、ガソリンを給油するごとに入力できるように都度入力機能を搭載しました。

### ● 記録のダウンロード

MS-EXCEL等で読み込むことができるCSV形式で、光熱費・消費量をダウンロードすることができます。

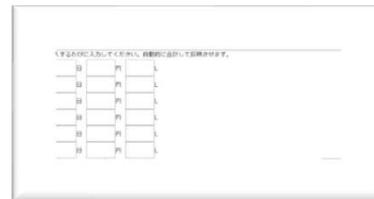
ダウンロード

CSVで入力データをダウンロード

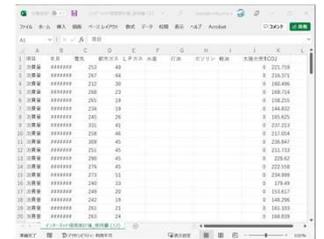
スマホからも入力できます。  
QRコードを読み取って  
アクセスしてください。



<https://kyoto216.com/kakeibo/>



給油ごとにデータを都度入力



## ● 冬もめざせCO2ゼロチャレンジ 示温転写シート作成

冬も楽しくCO2ゼロにチャレンジできるように、クイズを利用した啓発冊子と、20℃前後で温度によってイラストが変わり、布や紙などに転写できるシートを作成しました。

センターや推進員の啓発に使用しました。



温度によって黒インクが消えたり、出たり。



## ● 家電買替えキャンペーン京都府連携事業

「おいしい京都、当たります♪省エネ家電買替えキャンペーン」を、京都府と当センター共催で実施しました。

このキャンペーンは、省エネ家電へ更新をした方へ京都の食べ物をプレゼントすることで、地球温暖化対策のための家庭の省エネと、地産地消による京都の一次産業を応援することを目的にしたものです。

10年以上使用したエアコンを省エネ型へ更新することと熱中症対策へ向けた宣言をしてもらうように呼び掛けました。

【実施期間】2021年6月1日～2021年8月31日

省エネ型エアコンへの更新  
125台  
熱中症対策宣言  
215件

●省エネ家電更新…京都府電機商業組合や大手家電流通協会に協力いただき、府内の多くの家電店にて省エネ家電への買替えが呼びかけられました。

●地産地消…京のおもてなし協議会の協力により、京都の野菜・肉・お米等の特産品セットや、京の食材を使った料理を提供する店舗等で使用できる商品券をプレゼント。地産地消の食べ物を選択することが、フード・マイレージCO<sub>2</sub>の削減や、地元の一次産業の活性化につながることを啓発し、同時にコロナ禍で影響を受けている飲食店への支援へとつなげました。

環境分野以外の団体と連携できたことも、本事業の大きな成果となりました。

●熱中症対策…夏場の熱中症対策へ向けて対策するという宣言をしてもらうのと、対策アラートの宣伝を行いました。



### 4つ星 or 5つ星のエアコンへの買替え効果

今回のキャンペーンから得られたデータより試算したところ、4つ星もしくは5つ星のエアコンに買替えをした際の省エネ効果は以下の通りでした。

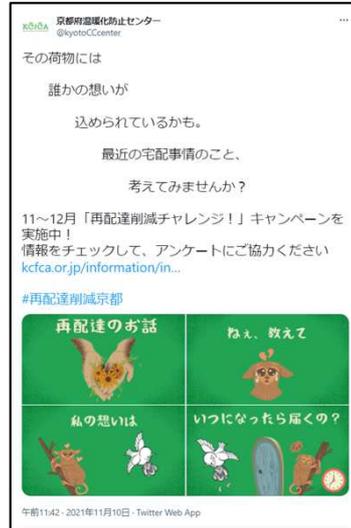
- ・年間消費電力量  
平均 382kWh/台の削減
- ・年間のエアコン電気代  
平均 10,331円/台の削減
- ・年間CO<sub>2</sub>排出量  
平均 179kgCO<sub>2</sub>/台の削減



## 地域における地球温暖化防止活動促進業務

### ● 再配達削減キャンペーン

宅配個数の多くなる11～12月に、再配達削減キャンペーンを実施しました。推進員や関連団体と連携して広く呼びかけました。情報発信の他、学習会とワークショップを5回しました。



### ● 大人向けWeb学習会

オンライン学習会 (zoomウェビナー) を3回実施しました。また、断熱をテーマとした学習動画を作成しました。



### ● 地域協議会等と連携した学習会

府内の地域協議会や推進員等と連携して学習会を実施しました。気候変動問題の現状や、脱炭素社会が地域活性化や豊かなくらしに繋がることをお伝えしました。3回開催しました。

### ● 連絡調整会議

地域団体や市町村担当者、事業者団体等による連絡調整会議を2回開催。「京都府の脱炭素シナリオと地域発展」「再エネゾーニング」に関する情報を共有し、意見交換を行いました。

## ● 推進員支援地域活動マッチング会

活動したい推進員と団体等をつなぐ交流会を実施しました。(市民再エネプロジェクトin京都、地域活動交流会in木津川市)



## ● 再エネ電力メニュー啓発

再エネ由来の電力メニューを選ぶことで、手軽に再エネ電気を使えることを啓発し、アンケート調査を行いました。



## 「府民活動推進」の全体像と主な成果

### <京都府委託 京都府地球温暖化防止府民活動促進事業>

相談窓口の設置

地球温暖化防止活動に関する情報提供 (月1回 KCFCAニュース発行・年4回 うおーみんぐWeb版作成・案内チラシ合計12,000部発行) Webサイト運営 (アクセス・リーチ数623,724件)

京都府地球温暖化防止活動推進員研修会の開催 (13回)

推進員活動支援金の支給 (活動支援金支払対象者:122人 推進員活動実績:1,141回)

環境教育教材を推進員・市町村等へ貸出 (貸出回数:のべ46回 貸出アイテム数:のべ402個)

親子温暖化教室 (小学校等での環境教育) (実施回数:8回、のべ参加者数:173人)

エコライフ推進 (「めざせCO2ゼロチャレンジ」11,761世帯 インターネット環境家計簿3,793人)

家庭の省エネ相談所の実施及び実施支援 (回数:実施6回 参加者数:117人 支援2回)

省エネ相談・京都クールチョイス相談アドバイザー養成講座開催

### <小学生等家庭部門向け気候変動対策普及啓発業務>

冬もめざせCO2ゼロチャレンジ示温転写シート作成 (3,500セット)。

### <家電買替えキャンペーン京都府連携業務>

エアコン買替 (125台) 熱中症対策宣言 (215件)

### <地域における地球温暖化防止活動促進業務>

再配達削減キャンペーン (情報発信、学習会とWSのべ5回、アンケート112人)

大人向けWeb学習会 (実施回数:3回、のべ参加者数137人。動画配信)

再エネ電力メニュー啓発及び調査 (パンフレット3,000部作成。アンケート312人)

COOL CHOICE学習会 (地域協議会等と連携した学習会。実施回数:3回、のべ参加者数115人)

推進員オンライン活動支援 (2回)

推進員活動マッチング交流会 (2回)

京都府地球温暖化防止活動推進連絡調整会議の開催 (2回)

## 2 再エネ普及支援

### ● 京都再エネポータルサイトの運営

「京都再エネポータルサイト」再エネ設備に関する情報、京都府内の市町村等による再エネ導入支援策に関する情報、京都再エネコンシェルジュに関する情報など、京都府内の一般家庭が再エネを導入するにあたり必要となる情報に、だれもが簡単にアクセスできることを目指し構築されたサイトの運営を行いました。新たに京都再エネコンシェルジュ紹介動画コンテンツを作成するとともに、一般向けのページを整えました。

<https://kyoto-saiene.net/>



京都再エネコンシェルジュ紹介動画コンテンツ  
「お絵かきムービー再エネですてきな暮らし」



動画再生

13,904回



一般向け新作成ページ

- ・あなたに合った再エネは？
- ・京都再エネポータルサイトの使い方
- ・京都再エネコンシェルジュ検索

### ● 京都再エネコンシェルジュのサポート

京都再エネコンシェルジュの活動をサポートするため、メーリングリストや京都再エネポータルサイトを利用した再生可能エネルギー関連の情報や研修情報を共有しました。メールでの京都再エネコンシェルジュ【ニュース】発行を後期に3回行いました。

また、新たに京都再エネコンシェルジュ7名のインタビューとショールーム1件の取材を行って、紹介記事を「京都再エネポータルサイト」にアップしました。

『京都再エネポータルサイト』インタビュー  
<https://kyoto-saiene.net/interview/>



### ● オンラインイベントを開催

オンラインイベント:はじめての再エネ2021 zoomウェビナー『ゆるっと再エネ』を開催しました。

薪・ペレットストーブ、太陽光発電、ZEH・太陽熱利用をテーマに全3回をzoomで開催し、京都再エネコンシェルジュをゲストにわかりやすくお話いただきました。

出席者数 のべ94人

動画再生 のべ193回



## ● 京都こどもエネルギー検定

京都府下の小学生4年生以上の子どもと保護者を対象とした「京都こどもエネルギー検定」を、第1期8月2日～9日の8日間と、第2期8月10日～9月12日の34日間、オンラインで実施しました。検定は90点以上を合格として、検定対策のための「対策おもしろ動画(以降動画)」を用意し、検定の問題や地球温暖化、再エネ、省CO<sub>2</sub>等の解説をクイズ形式で分かりやすく行いました。検定に合格した人のみ、再エネ工作が当たる抽選に応募できるようにしました。すべてオンラインで完結する仕組みになっており、ホームページ上で、動画の視聴、検定の受検、再エネ工作抽選の申込みを24時間受付しました。

検定の受検回数のはのべ932回(複数回受検可としたので、ほぼ全員が合格まで受検した)、検定の合格者は、前期後期合わせてのべ557人で、動画の再生回数は1,055回になりました。

受検回数 のべ**932**回 複数回受検可  
合格者数 のべ**557**人  
動画再生数 **1,055**回



## ● 市民再エネプロジェクトin京都2021

温暖化を防止するさまざまな活動を続けてきた団体が、市民共同発電所をさらに広げようと市民再エネプロジェクトを立ち上げました。市民が共同で太陽光発電と蓄電池を設置する施設の募集説明会を開催しました。

参加団体：NPO法人京都地球温暖化防止府民会議、認定NPO法人気候ネットワーク、一般社団法人市民エネルギー京都、NPO法人エコネット近畿、認定NPO法人きょうとグリーンファンド



### 「再エネ普及支援」の全体像と主な成果

#### <京都府委託 京都再エネコンシェルジュ認証制度に係る支援、普及啓発業務>

住宅での再生可能エネルギー利用に関する情報整備と発信(京都再エネポータルサイトの運営)  
再エネの専門家と連携した相談の受付体制構築と運営 啓発動画の作成(動画再生のべ13,904回)  
インターネットを活用した一般向けへの再エネ普及啓発活動(3回 94名 動画再生のべ193名)  
再エネコンシェルジュインタビュー(7件)  
再エネ展示施設紹介(1か所)

#### <令和3年度けいはんな太陽光発電所を活用したオンライン再エネ学習教室運営業務>

京都こどもエネルギー検定(受検回数のはのべ932回、合格者数のはのべ557名、動画再生数1,055回)

#### <市民再エネプロジェクトin京都2021>

施設募集説明会実施

# 3 家庭のエコ推進

## ● 家庭の省エネ診断（うちエコ診断）の実施

京都市の省エネ行動促進プログラム事業の一環で、家庭の省エネ診断（うちエコ診断）を実施しました。

コロナ対策として、アンケート調査票にお答え頂いたもの、後日診断結果報告書を送付する形の書面診断を中心に実施しました。合計11学区と4イベントでアンケートに回答いただき、受診者は434人（うち京都市425名）となりました。

そのうち受診者が9名以上の9学区（4イベントも参考として作成）については、その学区の分析を行いました。

学区ごとの分析と省エネの取組をまとめた家庭の省エネハンドブックを返送し、事後調査もしました。

CO<sub>2</sub>削減量282t-CO<sub>2</sub>、削減率は受診者全体の排出量の15.6%でした。

（※削減量は実測値ではなく、診断後の取組内容からのみなし量です）

加えて、診断士のスキルアップのための研修会を、zoomを利用して実施しました。



イベントでの診断



省エネ学習会



イベントでアンケート調査票の配布



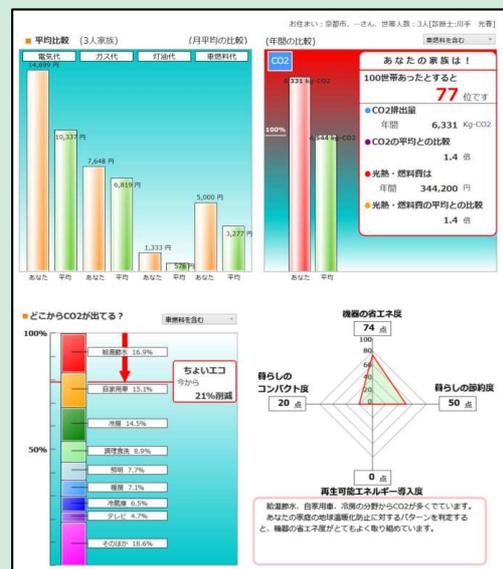
zoomを利用した診断士研修会

**うちエコ診断件数 434件**  
**みなし削減量 282t-CO<sub>2</sub>**

## うちエコ診断とは

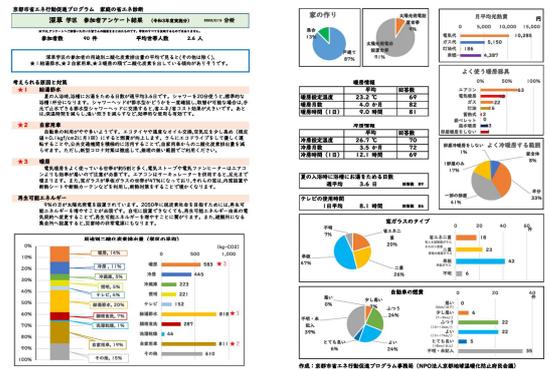
家庭のエネルギー消費量や設備機器利用状況をもとに、専用のアプリケーションをもちいて、環境省の公的資格である「うちエコ診断士」が、家庭の省エネ診断を行うものです。

「一般的な呼びかけ」ではなく、「一つひとつの家庭にピッタリの取組を一緒に考える」点が特徴です。



## ● 家庭の省エネ診断実施後の「学区の分析」

家庭の省エネ診断の受診者が9名以上の9学区については、その学区の分析を行いました。学区の平均で、家庭のどこから二酸化炭素が多く排出されているのか上位3位までを、グラフと共に分かりやすく明示しました。さらに、排出の上位に入り込んでくることので多い分野の情報である、暖房関連の情報、自動車の情報などをピックアップして、グラフとともに分析結果を掲載しました。



## ● 学区独自の「家庭の省エネハンドブック」の送付

過去のうちエコ診断の分析から、二酸化炭素排出量の多い分野の省エネポイントを、家庭の省エネハンドブックとしてまとめました。9学区とも、学区の分析結果から、用途別二酸化炭素排出量の上位3位までをピックアップし、冊子中の対応するページを記載したシールを表紙に貼って、その学区独自の「家庭の省エネハンドブック」にし、受診者全員(434世帯)に送付しました。学区の回覧板で回したいとお申出があったため、6学区で10,750世帯へ回覧していただきました。



家庭の省エネハンドブック  
回覧：10,750世帯

## 「家庭のエコ推進」の全体像と主な成果

### <京都市委託 省エネ行動促進プログラム実施業務>

うちエコ診断士27名を対象に研修会を実施。

11学区と4イベントで家庭の省エネ診断(うちエコ診断)の調査票を配布し、合計425件(京都市)の診断を実施。コロナウィルス感染症の影響で、対面での診断会はイベント1件のみ。

返送いただいた事後調査票217件の分析の結果、280トンのCO<sub>2</sub>削減を確認。

(削減率は受診者全体の排出量の15.9%、事後調査票返送者だけの排出量では30.2%に相当)

学区の分析(9学区)と省エネの取組をまとめた家庭の省エネハンドブックを作成し、受診者全員(425世帯)に配布。

家庭の省エネハンドブックは、6学区で10,750世帯へ全戸回覧。

4

# 市町村と連携した地域脱炭素推進

## ● 福知山市エネルギー・環境アドバイザー支援

福知山市第3期環境基本計画策定に向けた基礎調査、計画素案の策定を行いました。基礎調査では、市民・企業向けのアンケートや市民向けワークショップを開催し、市民の声をまとめて、計画素案へ反映しました。



## ● 京丹後市ゼロカーボン推進フェア・映像冊子作成支援

京丹後市で、市民や団体に「ゼロカーボン・チャレンジ宣言」をしてもらう支援をし、9団体の宣言を冊子や映像にまとめました。「ゼロカーボン推進フェア」ではクイズ大会を実施し、温暖化について楽しく知ってもらいました。



### 「市町村と連携した地域脱炭素推進」の全体像と主な成果

#### <福知山市エネルギー・環境アドバイザー支援業務>

第3期福知山市環境基本計画策定に係る基礎調査、市民・事業者向けアンケート、市民ワークショップ  
福知山市エネルギー関連施策に関する相談についてのアドバイス・支援

#### <(仮称)脱炭素未来フェア企画・運營業務>

ゼロカーボン推進フェア展示 クイズ大会  
京丹後ゼロカーボンチャレンジ宣言支援 京丹後ゼロカーボンチャレンジ動画・冊子作成

## ● 講師・委員派遣等 (主なものを抽出して掲載)

### 委員・役員等

#### <京都府>

- ・京都府環境審議会
- ・地球温暖化対策プラン(府庁の省エネ・創エネ実行プラン)検討会議委員
- ・再生可能エネルギー導入促進プラン検討委員
- ・京都丹波スマート環境推進プラットフォーム検討会
- ・京都環境フェスティバル実行委員会委員・監事

#### <国-環境省近畿地方事務所>

- ・近畿地域エネルギー温暖化対策推進会議
- ・気候変動適応近畿広域協議会委員
- ・適応啓発コミュニケーションツール検討会

#### <団体等>

- ・公益財団法人京都市環境保全活動推進協会事業運営委員
- ・京のアジェンダ21フォーラム 幹事

#### <市町村>

- ・福知山市 環境審議会 委員
- ・宇治市 環境保全審議会委員
- ・宮津市 環境基本計画策定委員会委員
- ・向日市 環境基本計画策定委員会委員
- ・長岡京市 生活環境審議会委員
- ・京丹後市 美しいふるさとづくり審議会委員
- ・木津川市 環境審議会委員
- ・久御山町 地球温暖化対策実行計画第5期計画策定委員会
- ・京都市 京都発脱炭素ライフスタイル推進チーム委員

### 講師派遣(講演会・研修・事例報告等)

#### <京都府>

- 6/18、9/24 京都府「高校生による気候変動学習プログラム」講師
- 10/8 京都府府民環境部 職員研修 講師

#### <市町村>

- 8/6 久御山町「第1回省エネ対策学習会」講師
- 11/16 久御山町「第2回省エネ対策学習会」講師
- 11/27 精華町「環境のつどい」講師
- 1/13 久御山町職員研修 講師
- 3/16 城陽市「地球温暖化防止教室」講師

#### <他府県等>

- 7/11 埼玉県地球温暖化防止活動推進員研修会 講師

#### <団体等>

- 4/10 宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議「ecoつ宇治セミナー」講師
- 4/23 海外研修KYOのあけぼの会 研修会 講師
- 4/27 都生協北ブロック総代学習会 講師
- 7/2 コープ自然派京都学習会 講師
- 9/10 コープ自然派京都学習会 講師
- 9/16 龍谷大学 産業廃棄物フィールドワーク ゲスト講師
- 10/9 桃山エコ推進委員会 学習会 講師
- 10/15 京都丹波・丹後ネットワーク 学習会 講師
- 12/5、12/11 龍谷大学学生気候市民会議 情報提供者
- 3/29 長岡京市経済協議会「経済懇談会」講師

### 企業と連携して支援

協定を結んでいる「たんたんエネルギー株式会社」と連携して脱炭素を目指す自治体・企業の支援を行いました。

### 法人総会

2021年6月27日NPO法人総会と総会関連セミナーをzoomで開催。総会関連セミナーは宗田好史理事による「アフターコロナにおける脱炭素地域づくり」。参加者61名。総会参加者49名。

## ご寄付・賛助会員・協賛の募集

京都府地球温暖化防止活動推進センターは「NPO法人 京都地球温暖化防止府民会議」が運営しています。当法人の活動は、皆様からのご支援によって支えられています。会員・賛助会員・寄付・協賛を募集しておりますので、ぜひご検討ください。

### (1) 会員・賛助会員

会員を募集しております。正会員・準会員とも個人会費2,000円団体会費3,000円となります。賛助会員は1口1万円から何口でもご指定いただけます。

### (2) ご寄付

団体を強くそして活発にしていくために、ぜひともご寄付をお願いいたします。お預かりした寄付金は、脱炭素社会づくりのために活用させていただきます。差し支えなければ、ご寄付いただいた個人・団体・企業様のお名前をホームページにてご紹介させていただきます。

### (3) 協賛

バナー広告掲出による協賛を募集しています。ホームページ下方の会社・団体様のバナー(240ピクセル×160ピクセル)掲出料をお支払いいただく形での協賛をお願いいたします。バナー広告料は、月額1万円(税抜)とし、年度はじめに、年度単位で掲出及び請求をさせていただきます(年度途中からの掲出の場合は月割計算)。主旨にご賛同いただき、活動を支えていただければ幸いです。

また、企業・団体様独自の基準を決めていただきご協賛していただくことも大歓迎です。詳しくはお問い合わせください。

詳しくは <https://www.kcfca.or.jp/support/> ⇒



## 情報をお届けします。ぜひご活用ください。



ウェブサイト。  
ぜひご覧ください。  
貸出啓発グッズの一覧もこちらから。



メールニュース登録「KCFCAニュース」  
Webwarming+subscribe@kcfca.or.jp に  
空メールをすると、返信がくるので、さらにその  
メールに返信するか、そのメールの文中の「この  
グループに参加」をクリックすると自動で登録で  
きます。



Twitter



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

よりリアルタイムに多くの情報をお届けするためオンラインとSNSを活用しています。  
ぜひご登録ください。



特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議  
(京都府地球温暖化防止活動推進センター)

〒604-8417 京都市中京区西ノ京内畑町41番3  
TEL:075-803-1128(代) FAX:075-803-1130  
E-mail:center@kcfca.or.jp URL:https://www.kcfca.or.jp